



臨床研究に関する情報の公開

作成日：2025/11/18

研究課題名	腹腔鏡下卵巣癌・卵管癌・腹膜癌根治術に関する臨床研究
研究の対象	卵巣癌（卵管癌や腹膜癌、境界悪性卵巣腫瘍も含む）の方で、精査の結果摘出可能と判断され、外科的手術を受けられる方。
研究目的・方法	<p>摘出可能な卵巣癌・卵管癌・腹膜癌・境界悪性卵巣腫瘍の標準的治療は手術療法です。本邦では一般的には上記手術治療は開腹術で行われ、腹腔鏡手術は保険適応外の治療法となります。一方、近年の技術、機器の進歩とともに低侵襲（しんしゅう）（体に負担がすくない）手術である腹腔鏡下手術で行うことが海外を中心に報告されており、その適応拡大が期待されています。その実用性や安全性、有効性を開腹手術と比較検討するための臨床試験を行っています。</p> <p>研究期間：許可日～2030 年 12 月 31 日</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：患者背景、腫瘍所見、手術、術後経過、病理組織学的所見など
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、専用のシステムを用いて特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。
研究組織	<p>大阪大学医学部附属病院 教授 小玉 美智子 ほか</p> <p>UMIN ホームページに記載(https://center6.umin.ac.jp/cgi-open-bin/ctr/ctr.cgi?function=brows&action=brows&recptno=R000058441&type=summary&language=J)</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20</p> <p>公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院</p> <p>電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867</p> <p>研究責任者：産婦人科 主任部長 堀江 昭史</p> <p>研究代表者：</p> <p>大分大学医学部産科婦人科 教授 小林栄仁</p>